



日本語話者をつなぐ実践

アルン・シャム
英語外国語大学、インド

アンナ・チャスカ
日本美術技術博物館、ポーランド

今日の流れ

1. 「世界と私」とは
2. 位置付け
3. 沿革
4. 仕組み
5. データからみた「世界と私」
6. 今後の課題と展望
7. 次回のお知らせ

1.「世界と私」とは

オンラインチャットスペース

期間 : 2020年4月7日～

頻度 : ほぼ毎週

定員 : 先着95名

会場 : ZOOM

参加費: 無料

日時 : 週によって違う

参加できるのは？

- 日本語学習者(日本語能力より好奇心が大事)
- 日本語教師
- 日本語母語話者
- 仕事で日本語を使う人
- 日本語が好きな人

目的

- 対等な立場でコミュニケーションができる場
- 異文化理解と多文化共生につながる場



2. 位置付け

1. Online Chat Space
2. 日本語わせだの森一地域の日本語教室
3. Nihongo Café@ZOOM
4. ZOOMでハナキン



Online Chat Space

運営: 国際交流基金ニューデリー日本文化センター専門家

対象: JLPTN4以上南アジアの学習者・教師 & 日本語学習者と話したい日本語話者

目的: オンラインで楽しく日本語で話す

頻度: 月に2回程度

HP : FBで公募 (<https://www.facebook.com/JFSouthIndia/posts/2928806163833797>)

ONLINE by ZOOM CHATSPACE

Fri 10th April 10:00-11:30 Food 食べ物

Sun 12th April 10:00-11:30 Tourist spots 観光地

for Japanese learners in South Asia and South Asiaの学習者と話したい日本語話者の方 JLPT N4 required Max. 30 people

申し込み Application <https://forms.gle/EMVZ7EFKq7Yx5L89>
4月9日 15:00 (インド時間) 18:30 (日本時間) まで
By 9th April 15:00 India time.

井北 麻美 MORI Mami

Organised by JF South India / <https://www.facebook.com/JFSouthIndia/>
Contact: jpn.aria@jpf.or.jp

日本語わせだの森一地域の日本語教室

運営: 早稲田大学大学院日本語教育研究科の大学院生のプロジェクト

対象: 国籍・年齢・日本語能力は問わず参加可能 (対面式→オンライン化)

目的: 日本で生活者としての参加者全員が一緒になって、ごとばを通した相互理解

頻度: 春学期・夏休み・秋学期

HP : <http://gsjal.jp/ikegami/mori.html>

にほんご わせだの森
2020・SUMMER!

2020年春学期の森に続けて、「夏休みの森」を実施します

1 回目 8月28日(金) 日本時間 19:00~20:00
2 回目 9月11日(金) 日本時間 19:00~20:00
3 回目 9月25日(金) 日本時間 19:00~20:00

・詳細は最新情報にあるSNSでお伝えします / オンラインで実施します

みんなであんなに楽しそう!

お知らせ

にほんご わせだの森
2020年秋学期実施予定

★参加: 2020年11月~1月予定 (詳細はSNSでお伝えします)
★参加費: 5,500円(税込)です。

Nihongo Café@ZOOM—Kurosaki Seminar

運営: 商学部黒崎ゼミナール

対象: 明治大学の留学生を中心に(対面式 →オンライン化)

目的: 日本語をもっと使いたい留学生のために日本語で交流する活動

頻度: 月に2回程度

HP : FBページ(<https://www.facebook.com//にほんごカフェーKurosaki-Seminar-1273907>)



ZOOMでハナキン

運営: 村上 吉文(国際交流基金ニューデリー日本文化センター、インド)

対象: 現役日本語教師、日本語教師志望者育児や介護で休職中の日本語教育関係者

目的: 人々が集まって意見交換

頻度: 毎週金曜日

HP : <https://sites.google.com/view/zoomdehanakin>





世界と私

国籍を超え、世界の日本語話者と交流

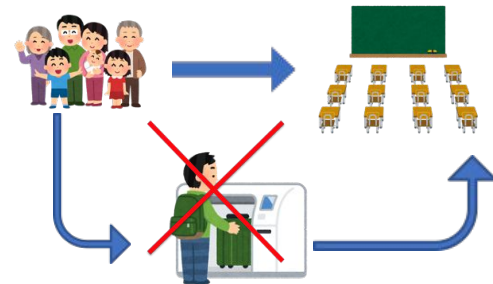
理念

- ❑ 参加者
母語話者—非母語話者を「日本語話者」として考える
アイデンティティーが活かせる場
- ❑ 言語 : 言語には地域差があり、日本語話者はお互いに理解し合う努力をする
- ❑ 実世界を模様

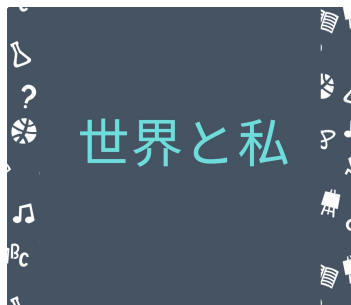


運営

- ❑ 参加者の多様化を目指し、日時はほぼ毎週変更
- ❑ 国籍・年齢・日本語能力を問わず参加可能
- ❑ 小グループのメンバーには様々な日本語能力の日本語話者がいる



3. 沿革



1回目

知り合いの日本人や日本語が話せる外国人を誘い、それぞれの国での状況や生活について話し合う授業を実施

2回目

学生に依頼されて知り合いに声をかけ、ニューノーマルのなかの家庭での役割分担について話し合う

3回目～

EFLUの学生向け授業
→定期的に開くオンラインチャットスペース



10回目～

招待制→般公募



16回目～

ワークシート→「話のメニュー」

第4回ワークシート

今日はこんな話ができます！

好(す)きな
運動(うんどう)、
スポーツはなんで
ですか。

週(しゅう)に何回(なん
かい)
運動(うんどう)
をしますか。

あなたの国(くに)の人気
(にんぎ)スポーツはなんで
ですか。
どんなスポーツですか。

今日(きょう)のゲスト
に聞(き)きたい質問
(しつもん)を一つ
(ひとつ)
考(かんが)えましょう

などなど...



ゲスト:

- 外国人&母語話者
- インスピレーション、日本語学習の動機付け

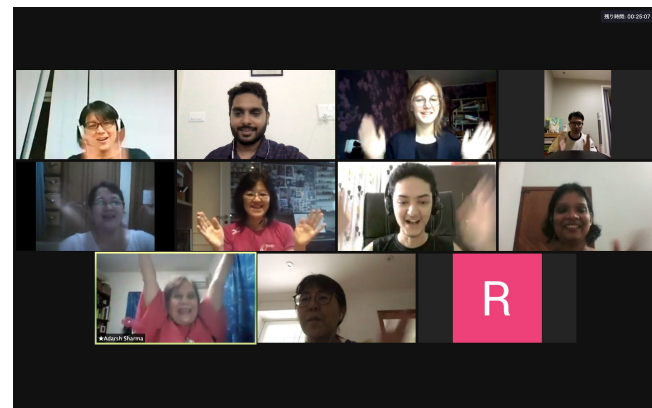


17回目～

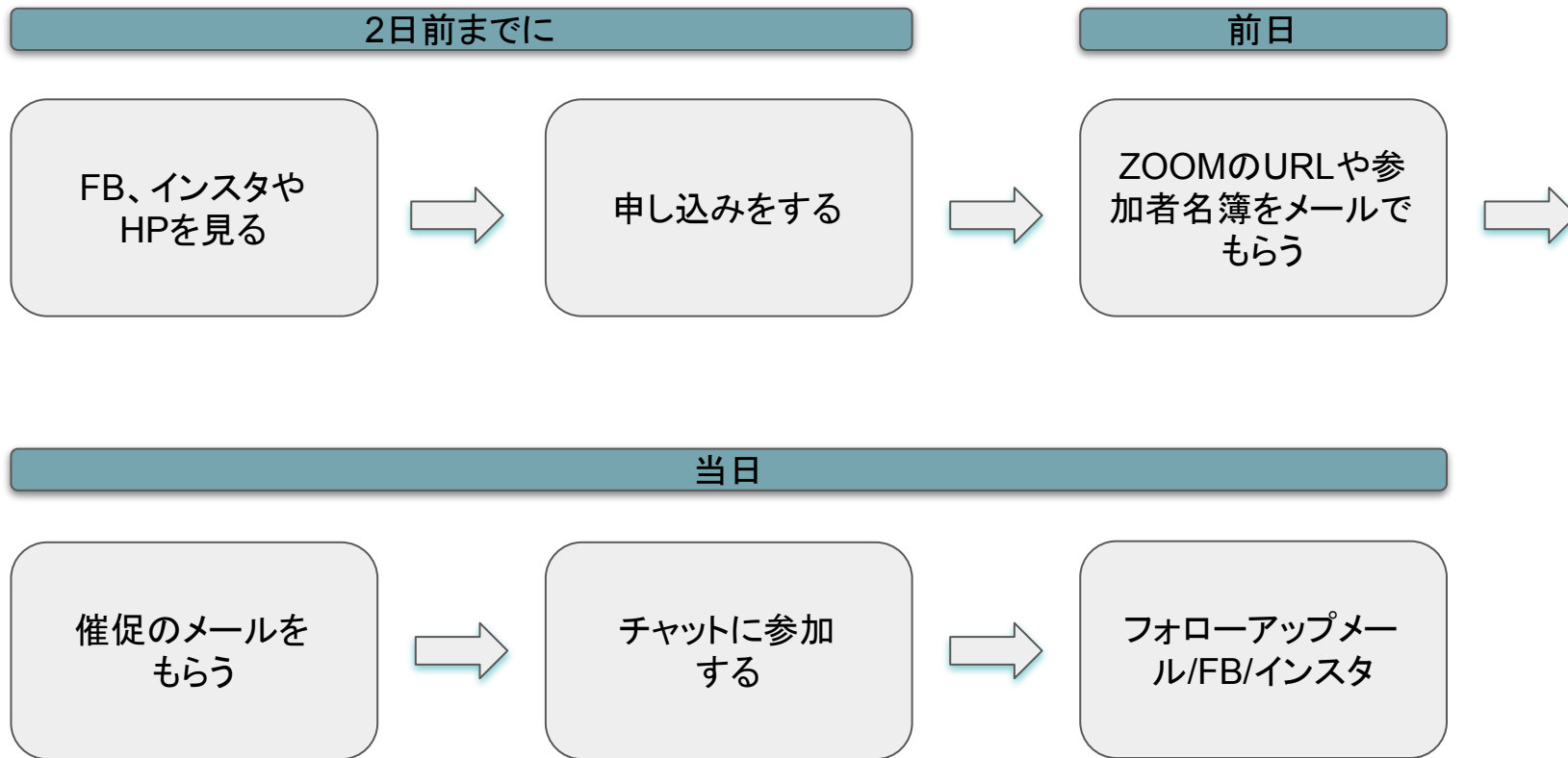
毎回違うゲストを招待

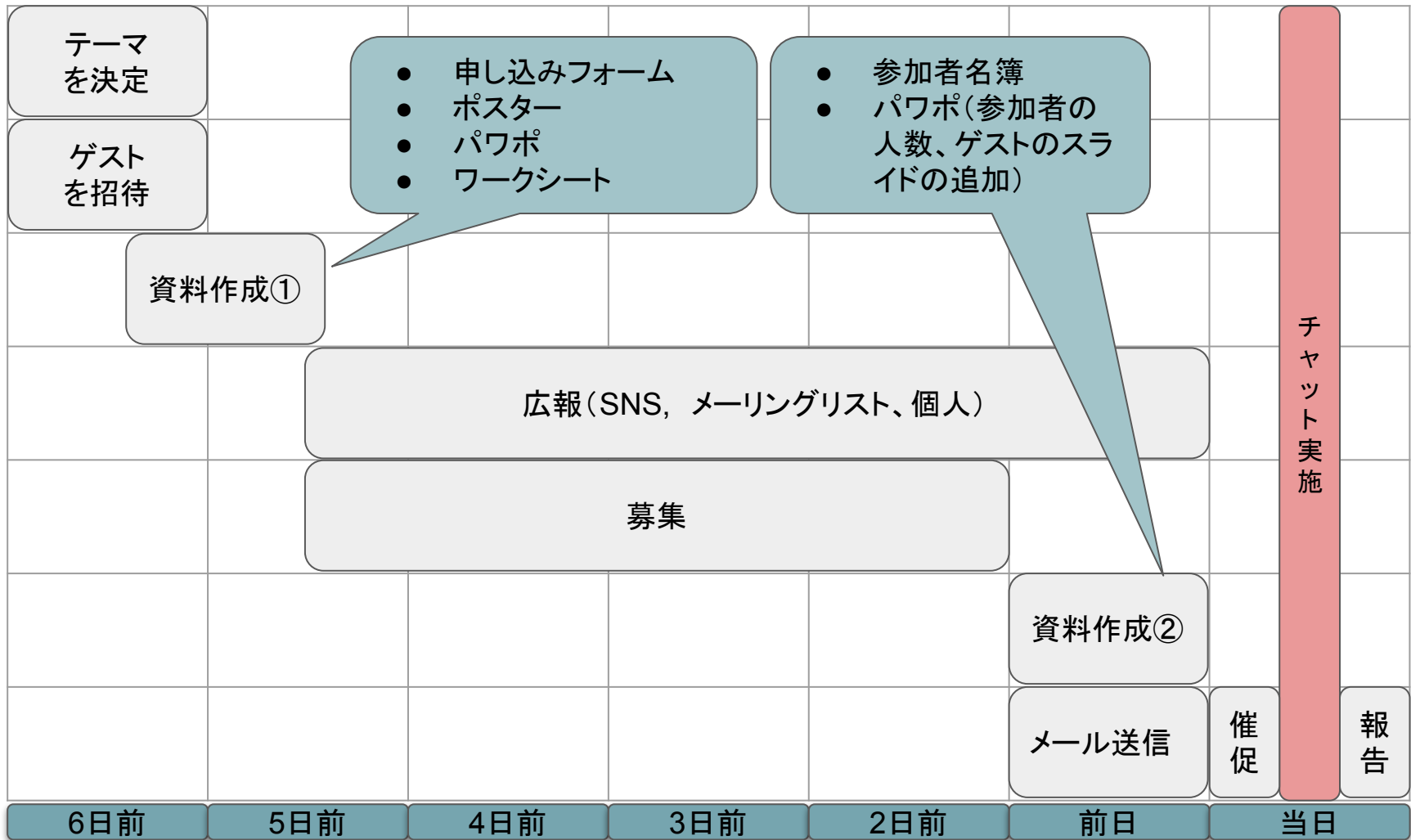
例えば:

外国人の着付けの先生と着物スタイリスト
日本でスタンダップコメディを目指している外国人
ボランティアをしながら日本でラフターヨガを教えている先生

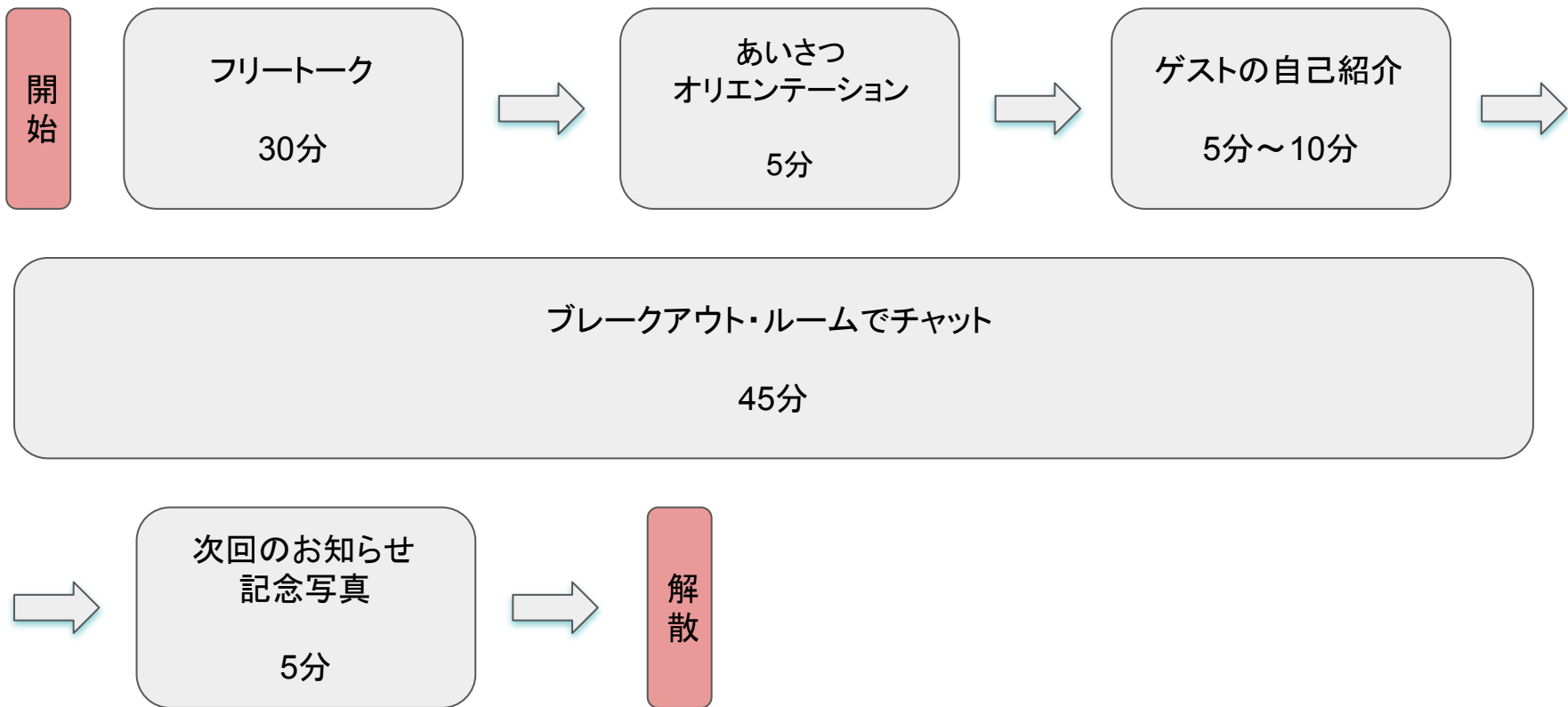


4. 仕組み

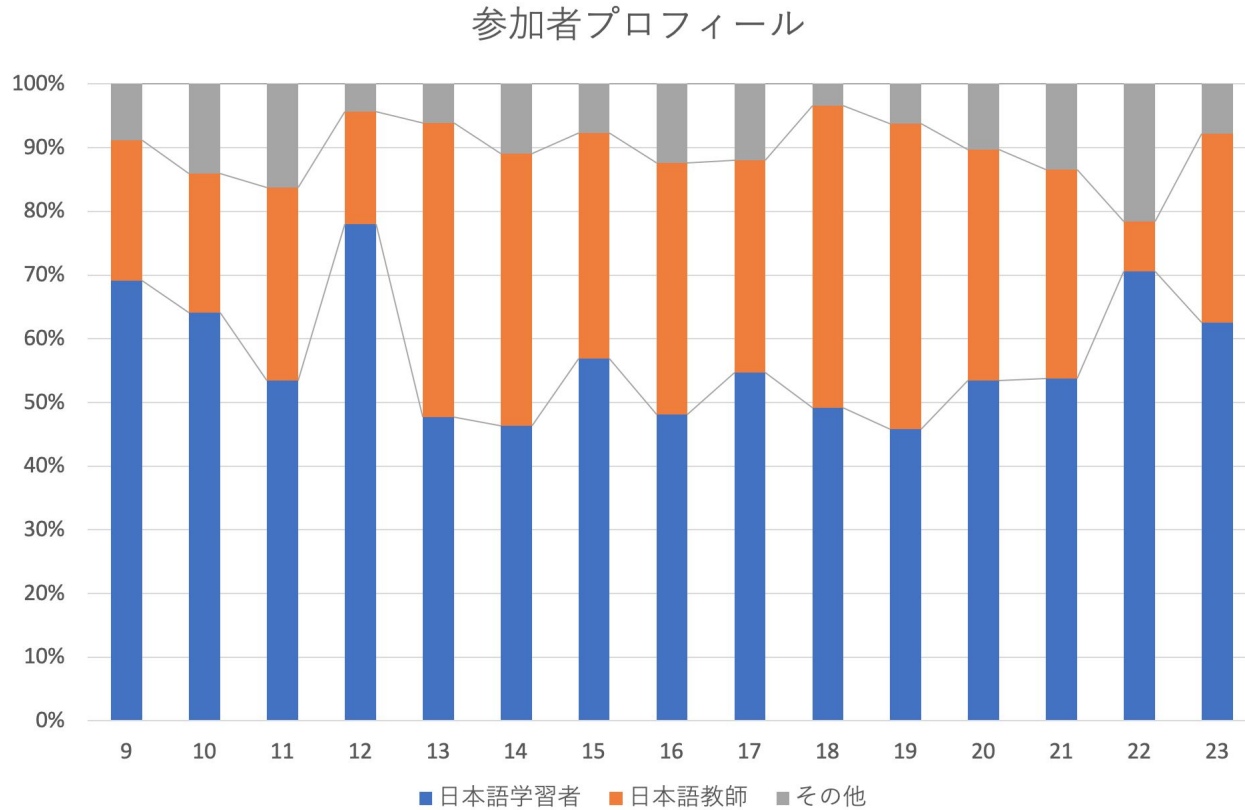




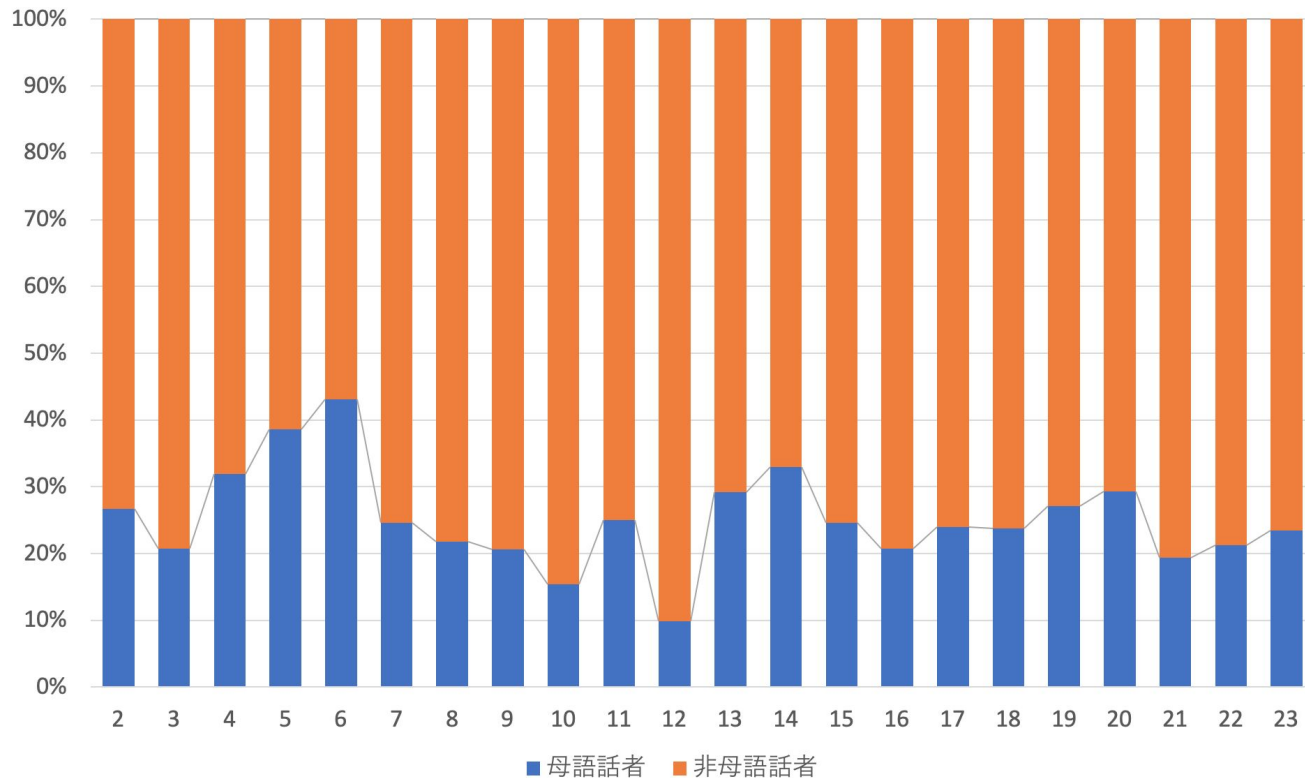
開始から解散まで約90分



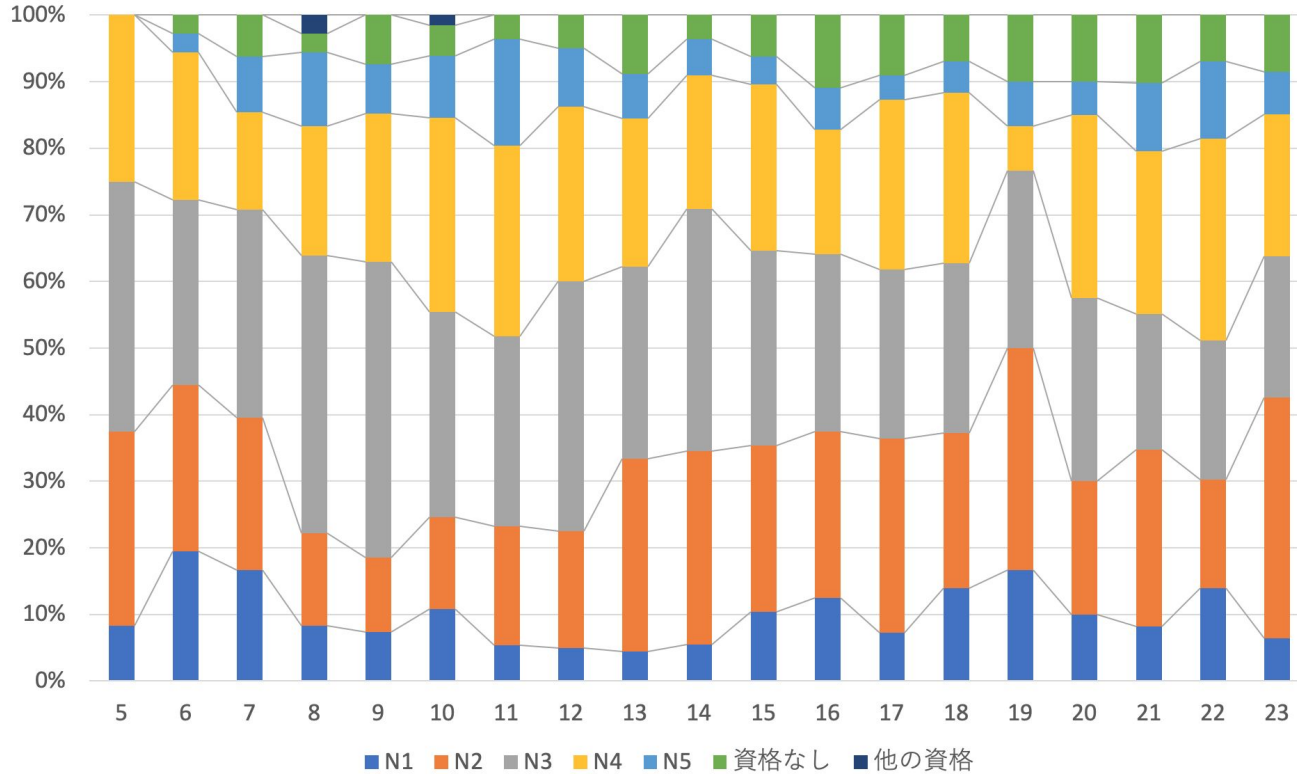
5. データからみた「世界と私」



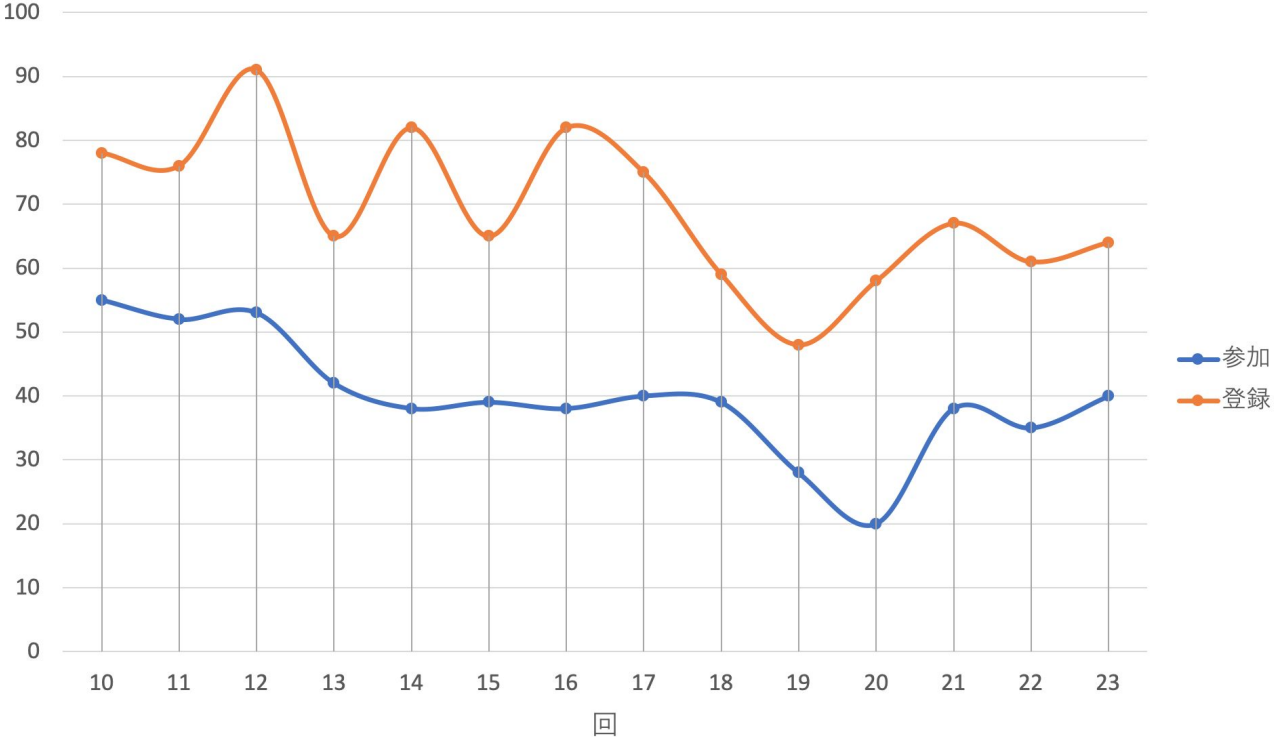
母語話者－非母語話者



日本語能力（非母語話者）



登録対参加



6. 今後の課題・将来の展望

1. アクセシビリティを高める
2. テーマ選定とプロジェクトの目的との一貫性
3. 参加者ニーズ・体験を測る:意識調査
 - 異文化コミュニケーションの達成度:意識調査
 - オンライン上の多文化共生の達成度(ネチケット・プライバシー等)
4. 参加者の多様化
 - 「その他」の参加者
 - 特別企画:欧米等他のチャット・スペース、教育機関との共催



オンラインチャットスペース

毎週ZOOMで開くオンライン日本語チャットスペース。日本語を勉強している人、日本語を教えている人、日本語を使って仕事をしている人、日本語母語話者等世界の日本語話者が集まって、毎回違うテーマについて、その日の疲れや大変なことや「学生」と「教師」という肩書きを忘れ、または、外国人と日本人ということも関係なく、対等な立場で、共通のコトバである日本語を用いて、お互いのことを知り合うチャットスペース。

Sekai to Watashi

Sekai to Watashi is a weekly theme-based online Japanese language chat space. Born in the first week of April as a direct response to the COVID 19 pandemic, Sekai to Watashi is founded on an asset-based approach to education and hence open to Japanese language speakers of all levels drawing from each of our strengths. This chat space aims to be a place where learners, teachers, and native speakers regardless of their affiliation, age and country can use Japanese language as a tool to communicate, and reflect through cross-border experiences with people of various cultures.

<https://sites.google.com/view/sekaitowatashi/>



www.facebook.com/sekaitowatashi



www.instagram.com/sekaitowatashi

オンラインチャットスペース

期間 : 2020年4月7日～

頻度 : ほぼ毎週

会場 : ZOOM

参加費: 無料

日時 : 週によって違う



参加できるのは？

- 日本語学習者(日本語能力より好奇心が大事)
- 日本語教師
- 日本語母語話者
- 仕事で日本語を使う人
- 日本語が好きの人



目的

- 対等な立場でコミュニケーションができる場
- 異文化理解と多文化共生につながる場



7. 次回のお知らせ



世界と私

第24回

忘れられない思い出

おもいぞ

10月15日

21:30~22:30 (日本時間)

- 申し込みは10月13日 まで -
お問い合わせ: arunshyam@efluniversity.ac.in

 Arun Shyam, The EFL University, India
 Anna Trzaska, Manggha Museum, Poland

次回のゲスト: 林 ゴーフィアさん

